

# **小松島南部のまちづくり方策 に関する提言書**

平成30(2018)年2月23日

**小松島南部の地域振興に向けた検討会議**

## 提 言 書

平成30年2月23日

小松島市長 濱 田 保 徳 様

小松島南部の地域振興に向けた検討会議  
会長 山 中 英 生

平成29年8月18日に委員として委嘱を受けました小松島南部の地域振興に向けた検討会議において、慎重に検討を行った結果、四国横断自動車道の開通を見据えた小松島南部のまちづくり方策の基本的な方向性をまとめましたので、次のとおり提言します。

この提言を踏まえ、小松島南部地区都市再生整備計画については、将来のこととされることなく、市民的な議論のもと、直ちに具体的な検討が行われることで、地方創生につながることを期待します。

なお、今後の本小松島南部地区都市再生整備基本計画の推進にあたり、この提言の課題を満たすとともに、適正な情報公開のもとで、市民の十分な理解を求めて、整備されることを要望します。

### 記

#### 1. 報告事項

四国8の字ネットワークの一部を形成する四国横断自動車道の開通を見据え、立江・櫛淵地区への新しいサービスや個性豊かで多様な価値の提供などが期待される地域活性化の拠点施設をはじめ、地域活性化インターチェンジの設置に向けた取り組みなど、高速道路を活用した新たな価値の創造の実現に向け、平成29年8月に小松島南部の地域振興に向けた検討会議が設置され、平成30年1月まで4回の会議を開催いたしました。

会議においては、小松島市の上位関連計画である「小松島市第6次総合計画」や「小松島市都市計画マスタープラン」、「小松島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」並びにその他関連計画を踏まえ、都市計画、観光・文化、農林水産業、商業など、各分野に造詣の深い委員により、小松島南部地区都市再生整備基本計画の策定にかかる地域活性化インターチェンジ及び地域振興拠点施設を活かしたまちづくりの方向性について様々な角度から議論・検討を重ねてまいりました。

## 2. 決定事項

小松島南部のまちづくり方策の検討にあたっては、四国横断自動車道の整備により、移動時間の短縮、アクセスの向上、交流圏の拡大といった整備効果が予想されるとともに、立江・櫛渕地区への地域活性化インターチェンジによる新たな高速交通ネットワークの誕生により、ヒトやモノの流れが大きく変化していくことが予想されます。このような整備効果を最大限にまちの活性化につなげていくため、次のように検討の視点を定めました。

### ■検討の視点

- ① 「“点と線”の効果から“面”の効果の発揮」
- ② 「地域に立ち寄ってもらう機会の創出」
- ③ 「地域資源の活用・PR等により地域の活性化につなげる」
- ④ 「地域住民等との協働による実現」

以上の4つの視点から検討を行うとともに、小松島南部の地域振興に向けた基本方針や方向について取りまとめました。

### ■まちづくりの方向性

「四国横断自動車道の整備を一つの契機として、更なるまちの活性化につなげていく」

### ■小松島南部の地域振興に向けたコンセプト

四国横断自動車道の開通を契機として、「ヒト」や「モノ」がより広域に循環することが期待される中で、「ヒト」や「モノ」が出会う場を設け、そこから「コト」を生み出すことを目指すこととしました。

#### 【コンセプト】

#### “ヒト・モノ・コト”を広域に波及・循環させるまち

ヒト：市民、近隣地域の住民、国内外からの観光客・へんろ客 など

モノ：地元で採れる農林水産物、各種情報 など

コト：地元農林水産物等の販売・促進活動、観光イベント、地域活動 など

このコンセプトに基づき、小松島市北部の小松島インターチェンジと南部の地域活性化インターチェンジの連携及び地域振興拠点施設を活かしたまちづくりなどについて検討し、地域振興拠点の整備構想やまちづくり方策の基本的な方向を定めました。

また、検討にあたっては上位関連計画である「小松島市第6次総合計画」や「小松島市都市計画マスタープラン」、「小松島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」などとの整合性を図りました。

## (1) 地域振興拠点の整備構想

地域振興拠点の整備構想における基本方針及び各基本方針の導入機能・施設(案)は下記のとおりとします。

### 基本方針① 地域資源の活用を図り産業を活性化させる

#### 【導入機能・施設(案)】

○地域連携機能

施設…直売所、6次産業化施設、集配送センター、農業体験施設

### 基本方針② 市内及び周辺市町村の回遊を促す

#### 【導入機能・施設(案)】

○情報発信機能

施設…観光情報・道路情報

○休憩機能

施設…休憩施設、トイレ

○その他

施設…宿泊施設、周辺道路の整備

### 基本方針③ 地域の交流の場・くつろぎの場を提供する

#### 【導入機能・施設(案)】

○地域連携機能

施設…公園

○その他

施設…旧立江中学校

### 基本方針④ 地域の安全・安心に寄与する

#### 【導入機能・施設(案)】

○防災機能

施設…防災関連施設

### 基本方針⑤ 日常生活及び来訪者の利便性を向上させる

#### 【導入機能・施設(案)】

○その他

施設…高速バス停留所、EV用の充電スタンド

## **(2) 地域振興拠点(道の駅)の整備の方式(手法)等**

地域振興拠点(道の駅)の整備は、施設の立地特性や導入機能・施設を踏まえ、住民、道路利用者など幅広い主体と情報を共有し、理解を深めながら進めること。

また、民間のアイデアも積極的に取り入れるとともに、整備・管理運営については、民間参入(P P P/P F Iの導入)を積極的に取り入れるなど、直ちに検討するよう要望します。

## **(3) 小松島南部のまちづくり方策**

小松島インターチェンジや地域活性化インターチェンジ及び地域振興拠点の整備による高速道路のストック効果については、市内に潜在する地域資源の掘り起こしや各地区との連携、効果的な情報発信などにより、小松島南部のまちづくり方策のとりまとめを行いました。

### **■「地場産業の活性化」の提言**

小松島ブランドの強化、6次産業化の拠点の形成、企業誘致等への寄与！

### **■「にぎわいの拠点形成」の提言**

市内及び周辺市町への観光客増加、地域のイメージ向上！

### **■「おもてなしの提供」の提言**

来訪者へのおもてなし、回遊のスタート地点に！

### **■「地域住民の生活利便性の向上」の提言**

市内及び周辺住民の生活利便性へ寄与！

### **■「南海トラフを迎え撃つ」の提言**

市民の南海トラフに対する不安解消に大きく寄与！

## **3. 今後の留意事項**

立江・櫛渕地区への地域活性化インターチェンジの設置を見据えた地域振興拠点の整備にあたっては、以下の5項目を踏まえ、今後の課題について直ちに検討・検証するよう要望します。

### **(1) 候補地の選定について**

地域振興拠点施設候補地の選定には、地元関係者、関係機関等の意見を十分踏まえ、利便性・経済性にも考慮したものとすること。

## **(2) 関係機関との調整について**

まちづくりは、農林漁業との健全な調和を図りつつ定めることから、農振法、農地法など施設整備に必要となる各種認可等手続きには、市関係部局が横断的に取り組むなど、農林漁業をはじめ関係する機関等との調整を十分に図り、国・県など関係機関との連絡・調整を遅滞なく進めること。

## **(3) 地域振興拠点の整備について**

地域振興拠点施設整備の際には、まちづくり方策で決定した導入施設・機能に留意するとともに、地域住民の意見にも配慮するよう努めること。

## **(4) 東とくしま農業協同組合との連携について**

地域振興導入施設・機能が、JA東とくしまが運営している「みはらしの丘あいさい広場」や、周辺市町で同組合が運営している施設とも連携して、互いに相乗効果がもたらされるよう検討すること。

## **(5) 整備及び運営主体の選定について**

整備及び管理運営については、これまでの既成概念にとらわれず、PPP／PF I方式など、民間活力導入の可能性を探り、民間事業者等が参入しやすい環境の整備に努めること。

## **(6) 今後の課題**

今後の本小松島南部地区都市再生整備基本計画の推進にあたり、この提言の課題を満たすとともに、適正な情報公開のもとで、市民の十分な理解を求めて、整備を推進されることを要望します。

- 「高速道路利用者の立ち寄り客の確保に向けた検討」
- 「地元の意向把握を踏まえた適切な施設内容・規模の検討」
- 「一体的なデザインの検討」
- 「地域住民の利用を促す機能・施設の検討」
- 「成長する道の駅としての検討」
- 「適切な人材の確保」
- 「その他検討すべき事項」

### **《附属資料1》**

- ・ 小松島南部のまちづくり方策の概要（A3、表紙ほか10頁綴り）

以上

## 《小松島南部の振興に向けた検討会議の経緯》

- 第1回 平成29年8月18日（金）午後2時00分から  
【場所】小松島市保健センター2階 多目的室  
【内容】検討会議の目的、開催計画（案）、  
小松島南部地域の現状と課題、方策検討の視点（案）の検討、  
高速道路や地域活性化インターチェンジの整備によって期待  
される効果の検討、  
市の活性化等に必要な機能・施設の検討 等
- 第2回 平成29年9月25日（月）午後5時00分から  
【場所】四国八十八ヶ所 第十九番霊場 別格本山 立江寺  
【内容】第1回検討会議の主な意見、  
小松島市（全体）の地域振興に向けた構想の検討、  
地域振興施設の整備の方向性の検討 等
- 第3回 平成29年11月27日（月）午後3時00分から  
【場所】小松島市役所2階 小松島市議会第一委員会室  
【内容】検討経緯の報告、  
地域振興拠点の整備方針（素案）の検討、  
導入機能・施設内容等の検討 等
- 第4回 平成30年1月19日（金）午後3時00分から  
【場所】小松島市役所2階 小松島市議会第一委員会室  
【内容】第3回検討会議の主な意見、  
小松島南部のまちづくり方策（案）のとりまとめの検討、  
今後のスケジュール（案）の検討、  
提言書のとりまとめの検討